

～うきはの“地の利”、“人の利”、“時の利”を伝える～

「うきはブランド通信」

U B C ~ukiha brand communication~

(報道各社への取材の御案内)



第519号
令和元年6月24日
福岡県うきは市



「訓練放送です。土砂災害のおそれが高くなったため、避難勧告が発令されました。避難してください。」

九州北部豪雨災害から7年を前に、被災地・小塩で「土砂災害避難訓練」

平成24年7月13、14日の九州北部豪雨で甚大な被害を受けたうきは市の山間部小塩地区で、本格的な大雨の時期のなか、土砂災害避難訓練が開催される。地域の防災力の向上と関係機関の連携を図るため、当地区では平成28年から毎年開催されている。

※小塩地区：筑後川の支流小塩川沿いの山間地で地域のほとんどが土砂災害警戒区域の指定を受ける。4行政区・231世帯・574人・高齢化率47.7%(R1.5.31現在)、平成24年7月の九州北部豪雨災害では11世帯が孤立、災害前後に延べ40人が避難。また、ホテルの生息地として知られ、災害後、激減したホテル復活にも取り組んできた。

■日時 6月30日(日) 午前9時から ※少雨決行

■場所 小塩(こじお)小学校(体育館・運動場)※うきは市浮羽町小塩2605-1

■共催 小塩地区自治協議会、うきは市、消防団・消防署、警察署

■内容 避難訓練(9時に避難勧告発令後、防災無線・消防車で広報、住民はコミュニティセンターに避難)、平成29年九州北部豪雨の記録ビデオ上映、防災講話(九州大学大学院工学研究院 助教 西山浩司)、AEDの取り扱い訓練、消火器の取り扱い訓練

●問い合わせ

うきは市市民協働推進課消防防災係Tel.0943-75-4982



△氾濫した小塩川

(平成24年7月九州北部豪雨・小塩地区女子尾)



△昨年の訓練様子

編集：うきは市総務課広報係(Tel.0943-75-4980)

※FAXを手にとられた方は、「うきは市ホームページ」掲載のカラー版を御覧ください→検索

2019.6.24 発表／第519号九州北部豪雨災害から7年を前に、被災地・小塩で「土砂災害避難訓練」